

News Release

2013年2月27日

連絡先

有限責任監査法人トーマツ

広報室 新井 香織

TEL: 03-3457-1573

Email: press-release@tohmatsumoto.co.jp

アジアビジネスサポートグループを発足

日本企業のアジア進出支援を強化

有限責任監査法人トーマツ〔東京都港区 包括代表(CEO) 天野太道、以下トーマツ〕は2013年3月、アジアビジネスサポートグループ(ABSG)を発足し、日本企業のアジアビジネス拡大に向けた支援を強化します。

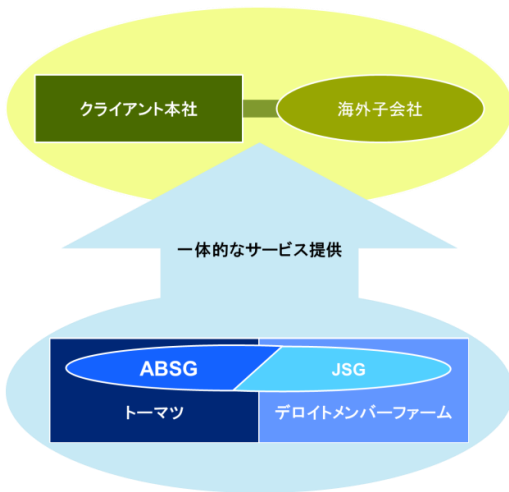
アジアビジネスサポートグループは、トーマツグループにおけるアジア駐在経験者やアジアビジネスの専門家で構成されます。全国に地域毎のリーダーを任命すると共に、駐在先からの帰任者から成る国毎の「カントリーエキスパート」を定め、日本企業がアジアで事業を展開する際の課題解決をサポートします。

長期にわたる国内市場の低迷、震災後を契機とした拠点のリスク分散により、海外展開の検討を行う日本企業が増えています。中でも、2015年のASEAN経済共同体の創設を控え、世界中から注目が集まるアジア市場において、日本企業の進出や事業拡大が加速しています。注目の大きさに比例するように市場や統計の情報を入手できる環境が整いつつある一方、日本国内においてははまだ実践的な事業の進め方・見直し方について専門家の支援を受けられる環境が限られています。そこで、この度、アジアに特化した専門グループを立ち上げ、日本の国内外、双方からの支援を提供できる体制を整えました。

サービス体制

デロイト(トーマツが主要メンバーとして参画する国際組織デロイト トウシュ トーマツ リミテッド)のメンバーファームでは、日系企業サービスグループ(Japanese Services Group; JSG)を中心とした様々な分野のプロフェッショナルが、日系企業の海外進出を現地でサポートしています。アジアビジネスサポートグループは、日系企業サービスグループと連携し、日本において企業のアジア展開を支援します。企業のニーズに応じて、トーマツと現地のデロイトのプロフェッショナルから成るチームを組成します。日本にある本社と海外子会社の両方を支援対象とし、企業のアジア進出に関する一体的なサービスを提供します(次ページ図表1)。

図表 1 企業へのアジアビジネス支援のサービス体制



サービス内容

海外事業展開には計画・事業の進捗、企業の成長段階に応じた様々な解決すべき課題があります(図表 2)。アジアビジネスサポートグループは、全ての段階において企業が直面する課題を分析し、その課題を効率的かつ効果的に解決するためのチームを組成します。企業が進出先を未設定の早い段階から専門家による情報提供および助言を行い、事業の計画・実行、さらには発展段階において、トーマツとデロイトの知見を活かした会計、税務、アドバイザーサービスを提供します。また、アジア関連の最新情報を提供するため、定期的にセミナーを開催する予定です。

図表 2 企業の各成長段階における課題とそれに対応する主なサービス内容

Phase I 調査	Phase II 計画	Phase III 実行	Phase IV 発展
<ul style="list-style-type: none"> ・各国市場の把握・見直し ・基本方針策定・再検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・市場参入計画の具体化 ・事業計画の再検討・修正 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業立上げ・再構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の基盤確立 ・拡大施策の検討
<ul style="list-style-type: none"> ・各国市場の調査 ・進出リスクのアセスメント ・規制、会計制度、税制、調査 ・パートナー企業・M&Aターゲット企業の調査 ・進出形態、進出先などの調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスモデルの検討 ・事業計画及び損益計画の策定支援 ・市場参入ロードマップの策定支援 ・事業再編計画の策定支援 ・国際税務戦略の立案・実施支援(タックス・ヘイブン税制、移転価格税制、過小資本税制等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・会社設立 ・許認可取得 ・人事・給与制度の整備 ・現地スタッフの育成 ・ITインフラの整備 ・マーケティングの計画策定、実施支援 ・買収後の統合支援 ・業務の見える化支援 ・内部統制・リスクマネジメント構築支援 ・会計監査 ・税務申告支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・サプライチェーンの見直し ・現地生産に向けた計画の策定支援 ・プロダクトポートフォリオの見直し・拡充支援 ・事業拡大に対応するための組織、制度、インフラなどの整備 ・地域統括会社の設立・機能の見直し ・アジア各国市場への上場支援 ・IFRS導入支援 ・内部統制・リスクマネジメントの現地化・浸透の強化支援 ・内部監査支援 ・不正調査

トーマツグループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそれらの関係会社(有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング株式会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー株式会社および税理士法人トーマツを含む)の総称です。トーマツグループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各社がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー等を提供しています。また、国内約 40 都市に約 6,800 名の専門家(公認会計士、税理士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はトーマツグループ Web サイト(www.tohmatsu.com)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)は、監査、税務、コンサルティングおよびファイナンシャル アドバイザーサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界 150 カ国を超えるメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを提供しています。デロイトの約 200,000 名におよぶ人材は、“standard of excellence”となることを目指しています。

Deloitte(デロイト)とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)およびそのネットワーク組織を構成するメンバーファームのひとつあるいは複数を指します。デロイト トウシュ トーマツ リミテッドおよび各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。その法的な構成についての詳細は www.tohmatsu.com/deloitte/ をご覧ください。